

ひろば 大代

平成三三.五 大代公民館

卒業を間近に

―平成二年度中学校卒業生―
思いがけない寒波の来襲でまた酷しい冬に逆戻り、余寒尚去り難い昨今ですが、やはり三月、雪解けと共に温い春がもうすぐそこ迄足音を忍ばせておられます。

さて今年も卒業のシーズンを迎えました。数々の学び技を終えて巣立って行く卒業生。

過去に比べて最も数少ないクラスではありましたが、学業に於て、スポーツやクラブ活動に於て、市内、県内に誇るすばらしい才能や足跡を残しました。又町内外行事へも大きく貢献して頂きました。

入試を控えて何かと行事の多い去る日、卒業生の皆さんの明るい抱負を寄せて頂きました。

自治会 氏名

(1) 今後の進路について

(2) 趣味



(3) こんな大代町にしたい
(4) 所感

★ 平(飯谷) 笹木政志

(1) 将来の事はまだ決めていないが、高校から大学へ進んで勉強をしたいと思う。

(2) スポーツをする事、外を走る事、読書など。

(3) 大代町のいろいろな行事に町民が積極的に参加し、活気のある町になればいいと思う。

★ 八反田 原田亜紀子

(1) 進学して、事務関係の仕事につきたいです。

(2) かわいいものを集めること。

(3) 人口を多くして、にぎやかな町にしたいです。

★ 下谷 丹後真也

(1) 僕はまだ将来の事は決めていませんが何か一つでも特技を身につけて恵まれない国へ行つて仕事をしてみたいと小さい頃から思っていました。

(2) 外で友達と一緒に思いつき遊び事、最近ではゴルフです。

(3) 大代町は平和です。だから平和であればよい。

(4) 僕は将来、出世して大金持ちになつてきれいで、料理がうまくてやさしいお嫁さんをもらうんだ。

家庭教育

子供の心に届くために

大代公民館



子供の心に届くように語りかけるためには

1、子供達一人一人を信ずる。

2、子供の状況を認める。

3、一人一人の個性を活かすようにする。

4、自分(子供)でやろうとする事を待つてあげる。

5、子供と一緒に磨き合う

子供の心に届くという事は、その子供が今何を問題にしているかを、大人ががちゃんと見届けてあげる事、大人が素直になつて子供と対応してあげる事です。大人の理屈で子供の疑問を押さえつけることが一番悪い事です。

みんな必要があつて、この世に生まれて来ているのです。その子が生かされるよう手助けするのが親や先生、社会人の役目です。

言葉の中に生き甲斐を

公民館長 田辺 孝

現代人はストレスばかりの毎日を過ごしてきます。どうしたらこのストレスを解消できるか、答えは、いつも感謝の心を持って過ごすこと、なのだそうです。皆さんは如何でしょうか。

先般、ある雑誌を読んで、特に若い人達の嫌いな言葉は

礼節、恩、徳、栄光、清い、正義、などだそうです。

又若い人達の好きな言葉は

自由、勇気、夢、やさしさ、希望、信頼などだそうです。

私達は好きだ嫌いだという言葉より言葉の中に秘めている人生の意味の大切さを身に付けて生きて行く事が人格形成になるのではないのでしょうか。

あなたは、どの言葉を人生の生き甲斐としておられますか。また実践しておられますか。

春分の日に寄せて

公民館

終戦前までは、「春季皇霊祭」という祝日でしたが、戦後は暦のうえの名

称をそのままとって、「春分の日」と改称され、その日を祝祭日と定めたのです。この日は、いわゆる「春の彼岸の中日」にあたり、仏教ではその日の前後を七日間をいれて、彼岸会（ひがんえん）を行います。

彼岸とは梵語パーラミター（波羅密多）の訳語ですが、詳しくは到彼岸とすべきで略して彼岸と言っているのです。迷いのこの岸から悟りのかの岸に到る事を意味し、転迷開悟（迷を転じて悟りを開く事）して得る悟りの世界をいいます。

以上の説明でもお分かりと思います。その内容と言うか意味するところのものは、先祖へ感謝の気持ちを表して礼拝すること、生物をあわれみ、いつくしむ精神を起こさせる事にあつたのです。春分の日と改められてからもその意味するところは自然をたたえ、生物をいつくしむ日ということに変わりはありません。

俳句

あすなる句会



春雷や 下谷 尾崎三枝子

寝つかれぬ夜を 昂ぶらせ

早春や 飯谷 武田島子

池面にゆらぐ 物のかげ

早春の 柿田 横手一枝

色見せ窓の 遠三瓶

早春の 椿 柿丸寿枝

雪の三瓶を 遠見句座

薄氷 下市 渡 あやこ

手すりに纏る 宮の磴

おしらせ

◆赤ちゃん誕生

おめでとうございます。

柿田 岡田部男さん しんごへい

本郷 原田 博さん たろ

まゆみさん 樹 ちゃん

◆東京石見高山会

松野 広楳

書籍に次いでたくさんのお土産を頂きました。厚く御礼申し上げます。

◆社協大代支部より

川上 木下イツコ様

香典返しに替えて金一封の御厚志を頂きました。厚く御礼申し上げます。

